

平成 24 年度

権利擁護・虐待防止に関する取組み

北ひろしま福祉会では、権利侵害・虐待を禁止し、また、そのような事象と疑われるような支援も含めて絶対に行わない・起こさないため、平成 24 年度は、以下のとおりの取組みを行いました。

より質の高い支援を実現するため取組み内容を公表し、職員の啓発意識を高めていくとともに、透明性の高い支援を行ってまいります。平成 24 年度取組み内容は以下のとおりです。

<法人全体の取組み>

1. 虐待防止倫理規程に基づく、定例委員会の開催（年 3 回）

第 1 回 5 月 17 日（木）

第 2 回 9 月 28 日（金）

第 3 回 2 月 8 日（金）

<事業所の取組み>

1. 権利侵害・虐待防止会議（権利擁護ミーティング）の月 1 回以上の開催
人権侵害ゼロについての確認、各職員の取組み状況についての確認

<研修の実施状況>

1. 新人及び中途採用者向け内部研修 3 月 22 日（木）・23 日（金） 参加者数 23 名
2. 全道施設長セミナー 5 月 10 日（木） 参加者数 3 名
「社会福祉サービス利用者の権利擁護」 石川秀也氏（北海道医療大学教授）
3. 新任職員フォローアップ研修 採用後研修 6 月 30 日（土） 参加者数 23 名
4. 虐待事件事例研修 7 月 6 日（金） 参加者数 153 名
「質の高い支援を求めて～不適切な支援について考える～」 神部健史氏（四恩園）
5. 権利擁護セミナー 8 月 29 日（水）
「障がい者虐待防止法と事業者・支援者」 藤原茂法氏
「自閉症や発達障がいに関する人権侵害と人権擁護」 真鍋龍司氏
6. 虐待防止法施行前研修 9 月 21 日（金） 参加者数 158 名
北広島市保健福祉部 奥山主査、柄澤主査
7. 管理職研修 10 月 12 日（金） 参加者数 18 名
「利用者の権利擁護と管理者として虐待防止の取組み」 石川秀也氏（北海道医療大学教授）
8. 第 2 回障がい者虐待防止・権利擁護研修会 11 月 6 日（火） 参加者数 2 名
野村政子氏（保健師）、松坂優（わーかーびいー理事長）
9. 支援技術向上へ向けた研修
法人研修計画により随時実施及び現場へのフィードバック

<人権侵害ゼロへの誓い>

1. 北海道知的障がい福祉協会が実施している人権侵害ゼロへの誓い宣誓書を全職員で読み合わせし、宣誓書に署名している
2. 自主宣言書の施設内掲示
顔写真付、自分が掲げた直筆の宣言書を各事業所に掲示し、勤務に入る前に必ず確認し始業前の意識付けとしている。
3. 朝のパート引継ぎ時に「利用者さんのために出来ること～こんな支援をします～」を毎日、担当者が「人権侵害ゼロ宣言」台帳に記入し、読み上げ、スタッフ間で共有している。
4. 毎日の支援について、気づかないうちに不適切と疑われる支援を行っていないか確認し、権利侵害や虐待、身体拘束と疑われる行為や発言を行わないよう、職員全員が毎日チェックし、改善して良い支援に繋げるための報告を行っている。
5. 法人内に「虐待防止委員会」「身体拘束ゼロ対策委員会」を設置し、定例会議を開催している。虐待防止倫理規程・身体拘束ゼロ対策等行動制限防止に係りそうな日々の支援（グレーゾーン）を明確且つ、統一した支援に結びつける。